

稼ぐ力を生み出すガバナンス改革

～“取締役会改革”と“優れたマネジメントチーム(経営人材)の創造”

2017年4月27日(木) 10:00～16:30 / JA共済ビル カンファレンスホール 東京都千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル

▼ 下記個人情報の取り扱いに同意のもと、申込欄に名刺を貼付していただくか、必要事項を記入し、FAXでお申込ください。

申込日	2017年	月	日
-----	-------	---	---

氏名	フリガナ (※必ずご記入ください)		
名刺貼付枠			
会社名	業種	部署	役職
住所 〒			
TEL	FAX		
E-mail	※お申込みの登録確認、開催のご案内を差し上げますので、出来る限りご記入ください。		
記入者氏名 (ご参加者と同じ場合は不要)	支払い担当者		

お申込み方法

- 申込欄にお名刺を添付していただくか、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。
- 複数名でお申込みの場合、申込書をコピーの上、お一人様ずつお申込みください。
- お申込みされた方には、後日受講証を送付いたします。当日は受講証とお名刺をご提示の上、ご入場ください。
- 定員になり次第、お申込みを終了いたします。予めご了承ください。

お支払い

ご登録後、順次、請求書と受講証をお送りいたします。参加料のお支払いは、請求書到着後、銀行振込で指定の事務局専用口座宛にご入金願います。

キャンセルについて

キャンセル期日は開催7日前までとなります。キャンセル希望の場合は、期日迄にEメールまたはFAXにてお知らせください。お電話でのキャンセルはお受けできません。受信後、弊社からキャンセル受領の確認をEメールまたはFAXにて返信します。以上をもって、キャンセル手続きの完了となります。開催日6日前からのキャンセルはお受けできませんので、代理の方の出席にてご対応ください。

参加料 (お一人様/税込)

¥28,000

お申込みFAX番号

03-3518-6534

右記ウェブサイトからお申込みいただけます

<http://www.b-forum.net/gov2017>

お問い合わせ 株式会社ビジネス・フォーラム事務局 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル9F **TEL:03-3518-6531** 受付時間 9:30～18:00 (土・日・祝日を除きます)

個人情報の取り扱いについて

*本申込書でご提供いただく個人情報は、イベント参加申し込みを適切に受け付けて管理するため、及び弊社が提供するサービスに関する情報を電子メール等でご提供するために利用します。
 *個人情報の第三者提供について: 当個人情報は、以下の通り第三者に提供いたします。
 [第三者に提供目的] 本イベント主催企業、後援企業、協賛企業などに情報提供するため。
 [提供する個人情報の項目] 御社名、部署名、住所、TEL、FAX、お名前、メールアドレス、他本申込書でご提供いただいた項目。
 [提供の手段又は方法] 直接書面、または電子データにて提供いたします。
 [当該情報の提供を受ける者又は提供を受ける者の組織の種類、及び属性] 当該情報の提供を受ける者は、本イベント主催企業、後援企業、協賛企業など。
 [個人情報の取扱いに関する契約がある場合はその旨] 弊社と本イベント主催企業、後援企業、協賛企業などとの間に個人情報の取扱いに関する契約はございません。
 *当個人情報の取扱いを委託することがあります。委託にあたっては、委託先における個人情報の安全管理が図られるよう、委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。
 *当個人情報の利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加または削除、利用の停止・消去および第三者への提供の停止(「開示等」といいます。)を受け付けております。開示等の求めは、以下の「個人情報苦情及び相談窓口」で受け付けます。
 *任意項目の情報のご提供がない場合、最適なご回答ができない場合があります。
 <個人情報苦情及び相談窓口> (株)ビジネス・フォーラム事務局 取締役 個人情報保護管理者 松田 / TEL: 03-3518-6531 (受付時間 9:30～18:00 土日祝日除く)
 ※本フォーラムの協賛企業であるKPMGコンサルティング株式会社の個人情報保護方針については <https://home.kpmg.com/jp/ja/home/misc/privacy.html> をご覧ください。今後、サービスやセミナーに関する情報をご案内させていただくことがあります。

稼ぐ力を生み出すガバナンス改革

～“取締役会改革”と“優れたマネジメントチーム(経営人材)の創造”

開催日 2017年4月27日(木) 10:00～16:30 (受付 9:30～)

会場 JA共済ビル カンファレンスホール

東京都千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル
アクセス 東京メトロ有楽町線、半蔵門線、南北線「永田町駅」4番出口 徒歩2分

参加規模 150名

参加対象 経営者、役員、経営企画、総務・法務、管理部門、社長室部門他、各事業部門の管理職の方々



> 開催趣旨

コーポレートガバナンス・コードの適用を契機に、日本企業においても「攻めのガバナンス」改革への対応が徐々に動き出している。その施策や考え方の深度は、企業においてまだまだ幅はあるものの、時代とルールが徐々に動き出す中で、形式的対応から実質的なガバナンス改革へと経営者自らが本格的に向き合い、変革を促す大きな転機を迎えたといえる。

中でも、取締役会の改革は、「攻めのガバナンス」を体現する上で、大きな役割を担うであろう。コードの適用により日本にも導入された取締役会実効性評価についても、コーポレートガバナンス全体を強化する“PDCAサイクル”の仕組みとして、取り組む企業も徐々に増え始めている。執行と監督の分離、取締役会での議論の質の向上による稼ぐ力の創出、サクセッションプラン(後継者計画)や多様性の確保など、日本企業が真摯に検討・模索し続けることは、コードへの「対応」から「活用」に向けた端緒となり、中長期的にも、新たなガバナンス構築に向けた核となり、国際競争の舞台で「攻め」の経営判断を後押しする大きな武器となるであろう。

当フォーラムでは、Good Governance Forum 2017と題し、「形式的対応から実質的なガバナンス改革」をメインテーマに、より良い企業統治の仕組みの中でも、“取締役会改革”と“優れたマネジメント・チーム(経営人材)の創造”という観点から、経営者や多くの企業で役員を務める有識者、そして機関投資家の方をお招きし、先進事例や日本企業の現在地、また今後の課題などを議論・考察し、あるべき Good Governance の未来を考察するものです。



稼ぐ力を生み出すガバナンス改革

～“取締役会改革”と“優れたマネジメントチーム(経営人材)の創造”

2017年4月27日(木) JA共済ビル カンファレンスホール



PROGRAM

10:00

-11:15

基調講演 経営トップが牽引するコーポレートガバナンス改革

J.フロントリテイリングにおけるガバナンス改革

- J.フロントリテイリングにおけるガバナンス改革の道のり
- 取締役会実効性評価の活用、改革後の変化
- “取締役会の改革”などを通じての知見、課題
- 経営人材の更なる強化に向けて ～今後の課題と展望

J.フロントリテイリング株式会社 代表取締役社長 山本 良一 氏

プロフィール 昭和26年生まれ、神奈川県出身。昭和48年明治大学商学部卒業、明大在籍時は体育会バスケットボール部に所属し、2～4年までの3年間、全日本学生選手権(インカレ)で3連覇を達成。4年時には主将を務めた。明治大学卒業後、(株)大丸に入社。本社等の部長、室長を歴任し、平成15年5月に同社代表取締役社長兼最高執行責任者に就任。19年9月に大丸と松坂屋HDの経営統合により発足したJ.フロントリテイリング(株)の取締役、22年3月(株)大丸松坂屋百貨店の代表取締役社長を経て、25年4月J.フロントリテイリング(株)代表取締役社長に就任。



講演内容のポイント

大丸松坂屋百貨店やパルコを傘下に持つ持株会社、J.フロントリテイリング。マルチリテイラーとしての飛躍的成長を目指し、経営基盤のさらなる拡充に取り組んでいる。中でも、コーポレートガバナンスの強化を最重要課題と捉え、山本社長自らがリードし、その改革を推進している。経営トップが牽引するガバナンス改革とはどのようなものか。論議の質を上げ、稼ぐ力を生み出す真の取締役会実現への取り組み、人事・報酬の透明性・公平性を高めるための人事・報酬委員会の改革、そして経営人材の戦略的強化など、「攻め」と「守り」両面におけるコーポレートガバナンスの改革に取り組む同社。ガバナンスコードの適用をチャンスと捉え、「単にルールを満たすだけでなく、自社に合った独自のスタイルを自ら考え、創り出す」ことを目指したこれまでの取り組み、改革からの成果、そして今後の課題や展望などについてご講演いただきます。

11:15

-12:05

講演 マネジメント改革と成長戦略

取締役会改革2.0 ～形式から実質へ、守りから攻めへ

- 日本企業の取締役改革の現状
- 取締役会における「実質的な」監督
- 「攻めのガバナンス」のための具体的施策

KPMGコンサルティング株式会社 ボードアドバイザーサービス担当ディレクター 林 拓矢 氏

プロフィール 京都大学経済学部卒業。国内大手損害保険会社に約8年間勤務後、2002年朝日監査法人(現 有限責任 あずさ監査法人)入所、2014年4月よりKPMGコンサルティング株式会社に勤務。コーポレートガバナンス関連の助言・支援、リスクマネジメント態勢構築・高度化支援、コンプライアンス態勢構築・高度化支援等のアドバイザー業務に多数関与。



講演内容のポイント

コーポレートガバナンス・コードの適用開始から間もなく2年。日本企業のコーポレートガバナンス・コードへの「遵守」は進んでいるものの、実質的なコーポレートガバナンスの改革、取締役会改革は途半ばとも言われている。特に、業務執行部門のリスクテイクを支援するような監督機能を取締役会がいかに発揮すべきかについて、より具体的な検討が必要となってきた。本講演では、日本企業におけるコーポレートガバナンス改革・取締役会改革の現状と課題、特に取締役会による実質的な監督と攻めのガバナンスについて、「取締役会の実効性評価」等を数多く支援している立場から、事例も交えながら解説する。

12:05-13:00

昼食 ※ お弁当の御用意がございます。

13:00

-14:10

パネルディスカッション I 取締役会改革/取締役会評価

攻めのガバナンスを実現する取締役会改革

- コーポレートガバナンス改革のこれまでの成果について
- 「形式」の改革から「実質」の改革へ
- 企業価値向上に貢献するコーポレートガバナンスとは
- 未来投資会議での議論と今後の方向性について

パネリスト J.フロントリテイリング株式会社 代表取締役社長 山本 良一 氏

パネリスト 一橋大学大学院商学研究科 教授 江川 雅子 氏

(旭硝子、東京海上ホールディングス、三井不動産、社外取締役)

プロフィール 東京大学教養学部教養学科卒業。ハーバード・ビジネス・スクール(経営大学院修士課程)修了(MBA)。一橋大学大学院商学研究科博士課程修了、商学博士。ニューヨーク及び東京で外資系投資銀行に勤務の後、ハーバード・ビジネス・スクール日本リサーチ・センター長を経て、東京大学理事を務める(国際・広報・渉外などを担当)。2015年より現職。税制調査会、財政制度等審議会、財務省政策評価懇談会、日米文化教育交流会議、日本証券業協会自主規制会議ほかの委員、世界経済フォーラムのGlobal Agenda Councilメンバーを歴任。

パネリスト フィデリティ投信株式会社 ヘッドオブエンゲージメント 三瓶 裕喜 氏

プロフィール 1987年早稲田大学理工学部卒業、日本生命保険入社。89年からニューヨーク投資顧問現法、国際投資部にて外株アナリスト、ポートフォリオマネージャー、2000年英国大手運用会社とのJV(ロンドン)にてCEO。03年からニッセイアセットマネジメントにて、国内株アナリスト、投資調査室長、統括部長(国内株式)兼国内株式運用室室長。07年ディレクター オブリーサーチとしてフィデリティ投信入社、17年より現職。経済産業省 企業報告ラボ企画委員、「伊藤レポート」プロジェクト委員、金融審議会専門委員他、各種研究会・検討会等に参加。一橋大学CFO教育研究センター財務リーダーシッププログラム学外講師、「投資家フォーラム」共同設立、運営委員など。



14:15

-15:05

講演 経営人材の育成

サクセッション・プランを実現するためのタレントマネジメント

- 指名委員会の役割と後継者育成
- 主要ポストの設定と後継者育成プログラム
- タレントマネジメントの設計と実践

KPMGコンサルティング株式会社 ビープル&チェンジアドバイザリー統括責任者 パートナー 寺崎 文勝 氏

プロフィール 早稲田大学第一文学部心理学専攻卒業後、電機メーカーの人事部門、会計系コンサルティングファーム、金融系シンクタンク等を経て現職。幅広い業種において企業統治改革・役員報酬制度、組織人事構築を中心としたコンサルティングを手がけ、関与企業はこれまでに300社を超える。主な著書に「役員報酬マネジメント」(中央経済社)、「実践人事マネジメント改革」(労務行政)等がある。



講演内容のポイント

コーポレートガバナンス・コードの補充原則において、「取締役会は、会社の目指すところ(経営理念等)や具体的な経営戦略を踏まえ、最高経営責任者等の後継者の計画(プランニング)について適切に監督を行うべきである」と示されているとおり、企業統治において社長(最高経営責任者)を筆頭とする経営者の選解任は最重要事項のひとつに挙げられる。後継者育成計画を策定する上で必要となる、役員の実績評価と適性審査(アセスメント)を行い、透明なプロセスで後継者を選定・育成・トレースするための「タレントマネジメント」について解説する。

15:05-15:20

休憩

15:20

-16:30

パネルディスカッション II 経営者指名とサクセッションプランニング

新たな経営者指名のあり方と優れたマネジメント・チームの創造に向けて

～経営リーダーの育成、選出への考察

- 指名委員会における経営者指名の論点 ～業績、適性、経営環境～
- サクセッションプランと経営人材育成をどう統合すべきか
- 経営人材候補(プール)に厚みを持たせるためにはどうするか

パネリスト 株式会社良品計画 名誉顧問 松井 忠三 氏

(アダストリア、りそなホールディングス、ネクステージ、サダマツ 社外取締役)

プロフィール 1949年、静岡県生まれ。73年、東京教育大学(現筑波大学)卒業後、西友ストア(現西友)入社。92年良品計画へ。総務人事部長、無印良品事業部長を経て、2001年社長に就任。組織の風土改革をすすめる。業績をV字回復に導き、07年には過去最高売上高となる1620億円を達成。08年より代表取締役会長(兼)執行役員。15年5月株式会社良品計画 名誉顧問(現任)。主な著作として、「無印良品は、仕組みが9割」、「無印良品の、人の育て方」、「覚悟さえ決めれば、たいいのことはできる」、「無印良品が、世界でも勝てる理由」。

パネリスト 全日本空輸株式会社

取締役執行役員 ビジネスサポート推進部 担当、人財戦略室長 兼 ANA人財大学長 國分 裕之 氏

プロフィール 1982年東京大学経済学部卒業。全日本空輸株式会社に入社。羽田空港、整備部門、勤務部、運航部門、全日本空輸株式会社に人事・労務に携わる。2010年よりANA人事部に配属となり、2012年人事部長、2013年執行役員人事部長(兼)ANA人財大学長を経て、2016年4月より取締役執行役員人財戦略室長として人事・労務を統括。

パネリスト 森・濱田松本法律事務所 パートナー弁護士 太子堂 厚子 氏

プロフィール 1999年東京大学法学部卒業、2001年弁護士登録、森綜合法律事務所(現・森・濱田松本法律事務所)入所。会社法、コーポレートガバナンス、コンプライアンス、紛争解決等が専門。著書論文として、『Q&A監査等委員会設置会社の実務』(株式会社商事法律、2016)、『株主提案と委任状勧誘(第2版)』(共著)(株式会社商事法律、2015)、『新・会社法実務問題シリーズ/10 内部統制-会社法と金融商品取引法-』(共著)(中央経済社、2009)など多数。



16:30 終了